

アンケートにご回答いただき
ありがとうございます

広報もろやま アンケート調査結果

町民皆さんの身近な情報誌として親しまれている「広報もろやま」。読者の皆さんの意見や要望を把握し、より良い広報紙を作成するために、町公式LINE登録者を対象にアンケート調査を実施しました。

問合せ 役場秘書広報課広報広聴係 ☎295-2112内線332

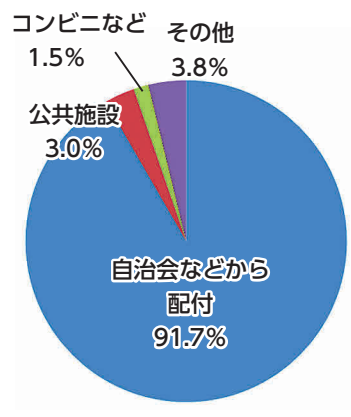
■アンケート実施期間 令和2年7月10日（金）～20日（月）

■回答者数 132人（回答率6.6%）

※毛呂山町公式LINE登録者数1,991人
（令和2年7月20日時点のターゲットリーチ数）

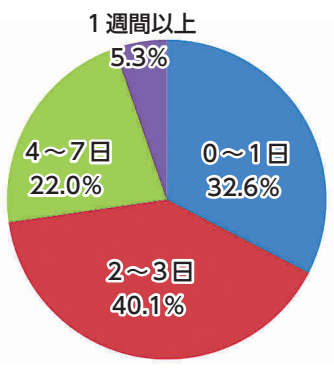


「広報もろやま」の入手方法

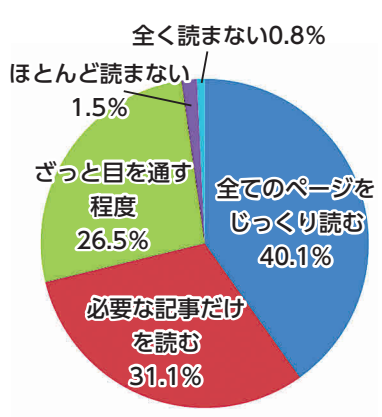


90%以上の人が「広報もろやま」を自治会などからの配付によって入手しているという結果でした。なお、「広報もろやま」は、町内の公共施設のほか、一部のコンビニや駅などにも置いてあります。「その他」を選択された人は、「職場で閲覧」や「ホームページ、アプリ（マチイロ）などで閲覧」との回答でした。

発行から手元に届く日数



「広報もろやま」をどのように読んでいるか

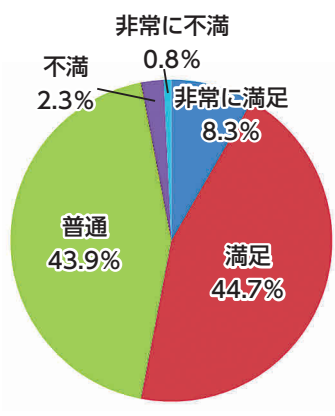


「広報もろやま」は、原則、毎月一日に発行されています（一日が土・日・祝日の場合はその前の平日）。アンケート結果では、発行から3日以内で届く人が7割以上でしたが、1週間以上かかるという人も約5%いました。自治会等の配付方法によって差が考えられます。

「全てのページをじっくり読む」

が約40%と最も多い回答となりました。また「必要な記事だけ読む」が約31%となっています。なお、約12年前に行った同様のアンケートでは、「全ての記事を読む」が約47%、「必要な記事だけ読む」が同じく47%となっており、広報に対する興味・関心が低下していることが伺えます。

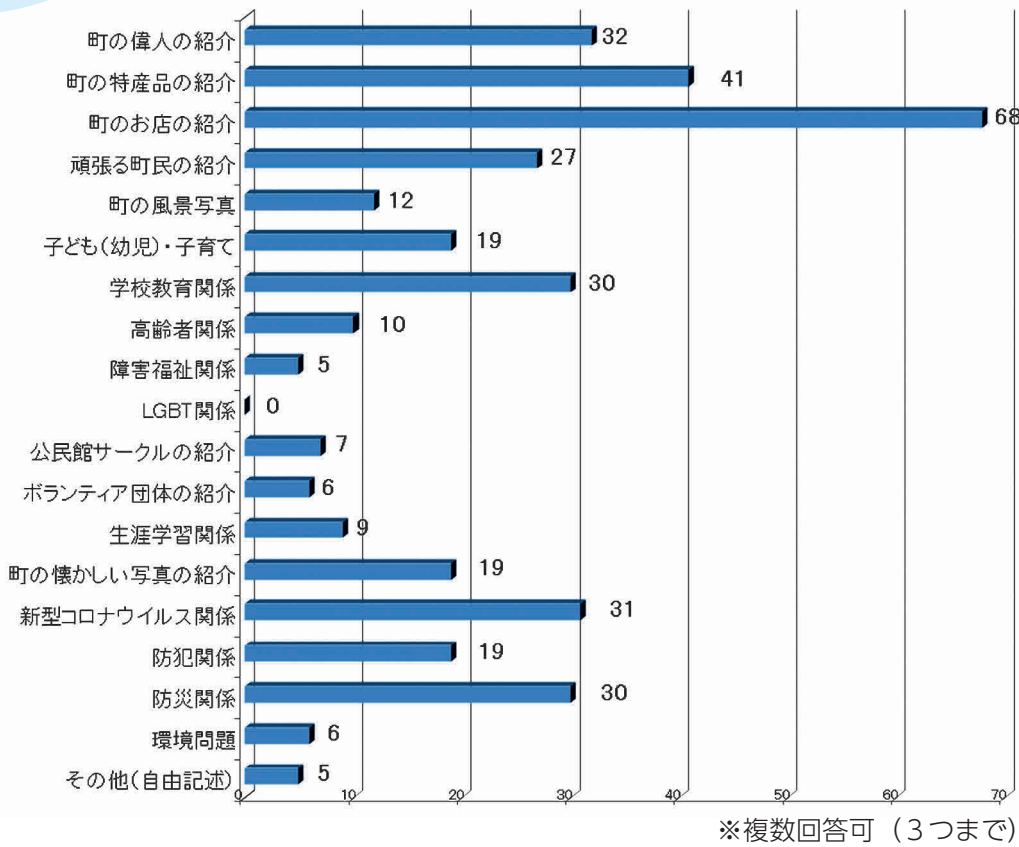
「広報もろやま」の満足度



「非常に満足」および「満足」と回答した人を合わせると50%を超える結果となりました。毛呂山町ではホームページやLINE、TwitterといったSNSによる情報発信も行っていますが、今回のアンケートの自由記述欄などからも、広報紙の必要性や広報を楽しみにしてくださいという町民の方がたくさんいらっしゃることが感じられる結果となりました。

今回のアンケート結果を踏まえ、皆さんの貴重な意見を参考に、なるべく多くの町民の方を広報紙に取り上げ、これまで以上に皆さんに親しまれる広報紙づくりをしていきます。

「広報もろやま」アンケート調査結果



今後期待する記事・企画

「広報もろやま」で今後期待する企画でもっとも多い回答が「町のお店の紹介」で、次が「町の特産品の紹介」でした。「広報もろやま」では、今後も地域に密着し

た町の広報紙ならではの記事を掲載していきます。広報に取り上げてほしいニュース(「珍しい花が咲いた」、「すごい特技をもった人がいる」などなんでもOKです)がありましたら、役場秘書広報課までご連絡ください。

自由記述欄

皆さんからたくさんのご意見・ご感想をいただきました。そのなかから主なものを紹介します。
 ・各地域の青年会の活動や活躍を掲載してほしい。
 ・中学生の部活で頑張ってる姿も取り上げてほしい。
 ・評判の良い三芳町の広報を参考に、もっと軽い感じで開けるように。せつかく企画や特集をやったり自治会で配っても、読みたいと思ってもらえないと意味がない。

真でもっと見たいです。作品を紹介するページを増やす、学校での授業や行事等。
 ・高齢者向けのイメージが強い、若い世代でも興味をひく内容ならもっと活用したい。
 ・表紙の写真がいつも素敵で毎月楽しみにしています。
 ・役場の仕事の紹介や事業の説明を毎月ローテーションで紹介してほしい。
 ・いつも素敵な広報をありがとうございます！

子ども向けの「コマ」を設け、子どもにも手にとってもらうのも良いと思います。
 ・コロナ対策としてテイクアウト対応の飲食店をスマホで見ても、ネットができない方にも広く周知できるように広報でテイクアウト対応の飲食店を紹介する企画があると良いと思います。
 ・毎月必ず読んでいます。質の悪いイラスト素材の乱用が目立つ。作成経験が無い、ネタに困っている田舎の広報紙という感じがする。
 ・学校での子どもたちの様子を写

・それぞれの地区の自治会や子ども会の特集や他の地区がどんな活動をしているかを知りたい。
 ・町内で飼われているペットの写真の募集など。
 ・もろ丸くんが可愛くて好きなのでもろ丸くん特集お願いします。
 ・町に招致した工場の紹介、町で問伐(かんぼつ)をしている団体の話題。
 ・若い世代には読みやすいと思うが、年配の方には字が小さい。
 ・新型コロナや災害で暗い気持ちになりがちなので、毛呂山町の美しい景色などで癒されたいです。